

# 連珠っておもしろい

## 九段 河村典彦

### ● 第117回

#### ■ A級リーグ運営者

今年の、第60期A級リーグは、飯尾さん不在で、飯尾さんが従来行っていたことをこちらがやることとなった。西焼津の会場で選手として参加することはあったが、運営は初めてだ。まずは何から手を付けておいたのかもわからない。とりあえず、第59期A級リーグで飯尾さんから来たEメールを振り返って、大体の日程、運営としてやることは掴んでおいた。ざっと言うと次のようなことが必要であった。

◆ 運営補助者の確保  
いつの時代も人の確保が最大の課題である。私もA級リーグ全日参加できるわけでもなかったもので、運営管理者、運営補助者の確保

が最優先課題であった。運営管理者は千木良さんに2日間お願いして何とか凌げないが、頼みの林さんが行けないと連絡が来て、運営補助は経験のある志村君にお願いすることとした。最低人数を想定したので、従来行っていた昼食の買い出しは各人の責任で行ってもらうこととした。そうなるとう中山君は厳しいと思われるが、神谷君が介助者として入ってくれることとなり、その点の不安も解消できた。結果的には林さんがフル参戦できることとなり、車を使ってお買い出しにも行けることとなった。

#### ◆ 予算の作成

出場者・運営者が決まったら、交通費が大体わかるので、予算書を作成するのが今度が必要となる。西焼津セントラルホテルは宿泊費が1人1泊¥3000円ということは確認していたので、あとは交通費を算出すれば

総予算が把握できる。飯尾さんは自宅住所から自動的に計算されていたが、今年には事項申請いただくことにした。これが案外効果があり、各種割引を使って節約していたいただいた方もおられ、予算の削減につながった。毎年、出場者から参加費をいただいておりますが、昨年は1万円だったのが、今年は連珠社の会計が厳しいこともあり、1人1万2千円とさせていただきます。

ただ、困ったことに、会議室代をホテル側に確認した時に、「飯尾さんにはお伝えしたのですが、今年から1時間5千円にさせていただきます」と言われてしまった。そうなるとう総金額が跳ね上がった。今年は何とかなったのだが、来年以降は従来通りの金額としていたのだ。ただ、来年以降はもうこのホテルは使えないだろう。結局今年の総予算は55万円ぐらいとなった。

◆ リーグ表、対局カード  
前日夜には抽選会があり、そこで全対局の順番、仮先が決まる。その準備は林さんがしていてくれたので、パソコンにデータを入力して早速配信した。

対局カードも事前につけておいた。事前に対局者の名前を入れられるので、対局者側から見てもわかりやすい。

#### ◆ 対局中

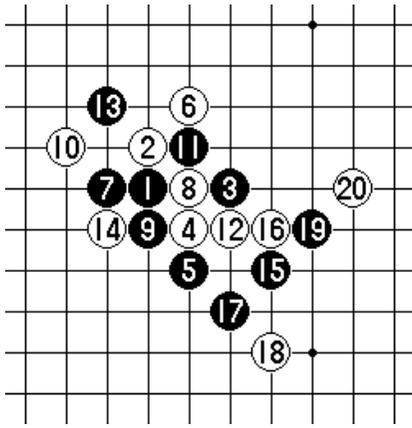
対局が開始されると案外落ち着く。やはり連珠は対局に入ると自動的にスイッチが入る。5局いっぺんに行うので、配信するのも大変だ。トラブルが起きるとすれば第一局で、特に初出場者はちよつと戸惑うだろう。幸い今年は何事もなく始まった。

日本のトップの戦いなので、あとは任せておけばよく、時間の管理だけ必要だ。幸いこれも早く終わる局ばかりだったので、悩む必要

はなかつた。  
 また、今回ペット監視用の見守りカメラを購入して遠隔で見ることができないか挑戦したが、それよりも中山君が導入したカメラのセットの方がネットに配信できるので良さそう。今後はそれを導入して行くことになるだろう。

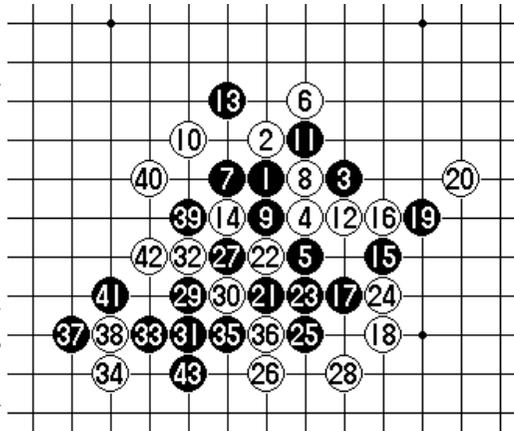
さて、注目すべき対局を見ていこう。

【3回戦】  
 黒 牧野 白 岡部



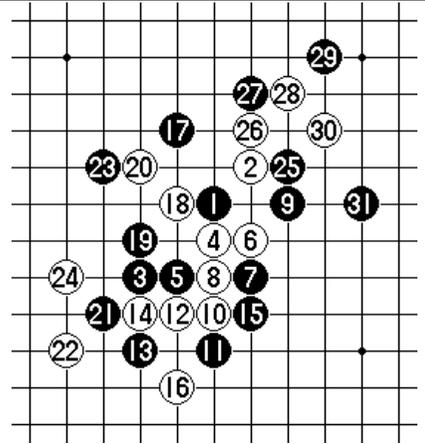
牧野さんが優勝戦線に残れるかどうか、重要な一局。白6はかなり前の作戦だが、

じつくり止めていこうということだろう。  
 白20は反対止めが成立した。黒21からはチャンスだった。



黒21ではミセ手から打つのが常道で、白22の焦点止めなら、以下黒23と引いて黒勝ちのようだ。白24、28がいずれも絶対止めなの。白にとつては辛い。実は黒21で防ぎに行き、以下満局となった。

【8回戦】  
 黒 中山 白 牧野



長星疎星共通型で黒5は若干黒が不利なはずだが、さすがに中山君はよく研究している。黒7とトビ三を打たないといけないのが黒の弱点だが、黒9と打つのはなるほどの一手。交換に白10とは打たれるが、さほど脅威ではないという主張だ。実際白16まではあまり白は歓迎しないだろう。

黒17などやわらかい一手で、牧野さんでなくても苦悩するだろう。黒31が決め手となり、以下黒が快勝した。  
 今期は関西勢が好調で、

<集合写真>



最終的には長谷川九段がシード、牧野さんが4位で終わった。とりあえず、来期は関西からもう一人送り込めるので、皆チャンスだろう。ぜひ多くの方にチャレンジしてほしい。

今回A級リーグの運営をやってみて、大変だがやりがいはあると感じた。来年からの会場は未定だが、1日でもいいから現場で対局を感じていたいと思っ